

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：小中学校人事課
担当名：総務 人事・学事・働き方改革
内線：6935 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P35	市町村立小中学校外部人材配置事業			一般会計	教育費	教育総務費	教職員人事費	外部人材配置費	
事業期間	昭和49年度～	根拠法令	労働安全衛生法		針路	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0501	確かな学力と自立する力の育成	SDGsターゲット	4-1, 4-3, 4-4, 4-5
1 事業概要 円滑な学校運営を行うため、市町村立小中学校に外部人材を配置する。 市町村立小中学校外部人材配置事業負担金、補助及び交付金が見込みを下回ったこと等による減 △31,785千円				5 事業説明 (1) 事業内容 市町村立小中学校外部人材配置事業 273,455千円 市町村立小中学校に外部人材を配置する。 (2) 事業計画 ア 産休育休代替連絡引継費 110人 代替者と本務者の連絡引継を行うことで、円滑な授業の展開に資する。 イ 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ） 725校 教員の本来担うべき業務に専念できるよう、事務負担の軽減を図る。 ウ 副校長・教頭マネジメント支援員 19校 教頭が学校運営の充実に注力できるよう、事務負担の軽減を図る。 (3) 事業効果 教員・教頭の負担軽減が図られ、教員が多様化する児童生徒の悩みと個に応じた学習指導に対応する時間を確保することで、子供たちの安心・安全の確保と学びの保障が実現され、全ての子供が公平で質の高い教育を修了できる。 【活動指標(アウトプット)】教員業務支援員配置 725校、副校長・教頭マネジメント支援員配置 19校 【成果指標(アウトカム)】時間外在校等時間の平均 45時間未満 (4) 補正の概要 市町村からの補助申請額が見込みを下回ったこと等による減					
2 事業主体及び負担区分 産休代替教職員連絡引継 (県10/10) 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ） 副校長・教頭マネジメント支援員 (国2/9・県4/9)市3/9									
3 地方財政措置の状況 教員業務支援員（スクール・サポート・スタッフ） 副校長・教頭マネジメント支援員 県負担分に対し地方財政措置									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△31,785	△10,504						△21,281	273,455
現計額	305,240	101,449						203,791	

事業内訳書

事業名	市町村立小中学校外部人材配置事業		
単位事業名	市町村立小中学校外部人材配置事業	予算額	△ 31,785千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△10,504	—	教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3
一般財源	△21,281	—	
合計	△31,785	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△276	—	産休・育休連絡引継数が見込みを下回ったことによる報償費の減
負担金、補助及び交付金	△31,509	—	教員業務支援員配置事業及び副校長・教頭マネジメント支援員配置 事業への補助額が見込みを下回ったことによる補助金の減
合計	△31,785	—	